

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和5年3月9日)

- 浜坂先端技術実証フィールドにおける技術講習会の実施について
【技術企画課】……………2ページ

- 樋門操作の省力化推進について
【河川課】……………3ページ

- 「鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム」
(第3回会議)の開催結果について
【空港港湾課】……………4ページ

- 国際クルーズ客船の寄港について
【空港港湾課】……………5ページ

- 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について
【技術企画課・道路建設課・河川課・治山砂防課・空港港湾課】……………6ページ

県 土 整 備 部

浜坂先端技術実証フィールドにおける技術講習会の実施について

令和5年3月9日
技術企画課

今後の建設分野における地場産業の活性化に向け、現在、鳥取大学浜坂キャンパスに先端技術導入を推進するための実証フィールドを整備しています。

このたび、フィールド完成前のプレイベントとして建設分野の3次元データ活用に係る施工プロセスやICT活用工事の技術力向上を目的とした技術講習会を開催しましたので、以下のとおり報告します。

1 概要

- (1) 日時 令和5年2月22日(水) 午前9時から午後5時まで
(2) 場所 鳥取大学乾燥地研究センター(鳥取市浜坂)
(3) 対象者 56名(内訳)・測量設計コンサルタント(15社) 20名
・施工業者(10社) 18名
・発注者(県・市・国土交通省等) 18名

2 実施状況

ICT等の新技術活用において必要とされる設計・施工・監督に係る技術を習得するため、受発注者それぞれの立場で、ICT活用工事や3次元データの活用に向けた取組みを学習するほか、野外フィールド演習では、先端技術を搭載した測量機器による測量演習や、専用機械を用いた施工演習を行った。

<受講者の到達目標>

- ・工事におけるICTを活用する意義を理解すること。
- ・3次元設計データの作成方法と、それを活用した自動制御された建設機械操作を理解すること。
- ・3次元データによる工事の実施、維持管理における活用方法を理解すること。
- ・ICTを活用して実施される測量設計や工事における監督・検査のポイントを理解すること。



3次元設計データの作成演習(施工業者向け)
【スキルアップ】データ作成業務を内製化



ICT建機を用いた施工演習(施工業者向け)
【省力化】操作の半自動化により丁張作業が不要



3次元モデルの作成演習(設計コンサル向け)
【データ活用】設計・施工のデータを維持管理で活用



ワンマン測量の実技演習(発注者向け)
【省力化】起工測量等の作業に必要な人員を削減

3 参加者のコメント

- ・新しい技術が増えてきて使用したいと思った。(施工業者、コンサルタント)
- ・ICTについて詳しく理解できた。(施工業者、発注者)
- ・受講時間を増やし、もう少し詳細な説明が聞きたかった。(施工業者、コンサルタント、発注者)
- ・現場で実際に体験することができて良かった。(施工業者、発注者)

4 今後の取組

フィールド完成後は、年間を通して計画的に技術講習会を開催し、先端技術の導入による生産性の向上を目指す企業支援や、それらの技術を活用できる地域の担い手を確保・育成する取組を継続して行う。

また、橋梁やトンネルの点検や補修に向けた先端技術の検証と導入についても、鳥取大学をはじめ産官学が連携した取組を進めていく。

樋門操作の省力化推進について

令和5年3月9日
河川課

地域住民などに市町を經由して操作を委託している手動の樋門について、操作員の負担軽減かつ開閉迅速化による省力化推進のため、電動化に取り組んでいます。

この度、2月14日に県内1号機の設置が完了し、引き続き3月中旬までに17基を設置します。

1 事業背景（樋門操作をとりまく状況）

- ・ 県管理の樋門（水門を含む。）は238基のうち199基が手動式で、地域住民※が操作している。
※県が市町村に委託し、市町村がさらに地域住民等に委託している。
- ・ 手動樋門の開閉操作は1基あたり10分程度の重労働であり、悪天候の中、一人の操作員で複数の樋門を担当することもある。
- ・ 市町から、「新たな担い手の確保が難しく現在の操作員に頼らざるを得ないが、高齢化が進んでおり、近いうちに受託できなくなるおそれがあるため、負担の大きい手動樋門を電動化してほしい」との声が上がっている。
- ・ しかし、ボタン操作で開閉可能とする一般的な電動化は、多額のコストと長期の整備時間を要することから、早急な整備は困難な状況である。

2 対応策

令和4年度当初予算「樋門等の電動化・遠隔化事業（河川版 DX）」において、以下のとおり事業を実施している。

- ・ 既存の樋門に電動ドリルの動力を伝える機器を取り付けることで持ち運び式の電動ドリル※で操作可能となる、簡易的な電動化を導入する。（当該方式による電動化は中国地方で初の事例）
※市販品の先端部を改造したもので、ボタン操作による電動化と比べ大幅なコスト削減が可能となる。
- ・ 手動と電動の操作状況の違いや操作方法などをホームページに公開する。
- ・ 操作員への説明会を今年度内に開催する。
- ・ 報道機関に対し、現地での操作状況を3月18日（土）に公開する。

3 電動ドリルの動力を伝える機器の設置計画

- ・ 設置数 160基（氾濫規模や土地利用状況から重要度の高いと判断される手動樋門）
- ・ 期間 令和4～7年度
＜令和4年度設置数＞
51基：発注3件×17基※（大路川（鳥取市）、蒲生川（岩美町）、私都川（八頭町）等）
※3件のうち1件（17基）は3月中旬までに完成、残り2件（34基）は繰越し5年度完成



「鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム」 (第3回会議)の開催結果について

令和5年3月9日
空港港湾課

「鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム」(第3回会議)が民間主導で開催されましたので、結果について報告します。

1 開催結果

- (1) 日時：令和5年1月31日(火) 午後2時30分から午後4時30分まで
- (2) 場所：鳥取砂丘コナン空港 国際線ターミナルビル 2F (出国待合室)
- (3) 構成員：【座長】鳥取大学教授 谷本圭志、【航空関連】ANAホールディングス(株)、ANAあきんど(株)、全日本空輸(株)、【交通事業者】西日本旅客鉄道(株)山陰支社、日ノ丸自動車(株)、日本交通(株)、鳥取ハイヤー共同組合、ニッポンレンタカー中国(株)、【観光団体・民間会社】鳥取商工会議所、鳥取県商工会連合会、(一社)鳥取市観光コンベンション協会、(一社)麒麟のまち観光局、(有)コナン・クリエイション(北栄町観光協会)、鳥取空港空の駅オヤジの会、鳥取空港空の駅女子会【オブザーバー】鳥取市、倉吉市、岩美町、八頭町、湯梨浜町、北栄町、鳥取県(空港港湾課、地域交通政策課、観光戦略課)【事務局・調査会社】鳥取空港ビル(株)、八千代エンジニアリング(株) (以上、順不同・名簿順：出席者30名)
- (4) 結果概要：会議では、令和4年度のまとめである「鳥取砂丘コナン空港航空機利用・地域交通戦略」の内容に関する意見交換が行われた。(5)のとおり様々な意見があったが、出口戦略の基本的な方向性、実施計画、令和5年度以降の進め方について概ね承認を得た。
- (5) 主な意見：
 - 実証実験などは3年後と言わずに早めにやった方が良い。実施可能なものから進めた方が良い。
 - 空港でのイベント開催との連携について、将来的にはメニューを作ってホームページに掲載するなど、ぜひ開発して欲しい。これらのメニューを、今までの現金のやり取りではなく、あえて電子チケットで販売することを検討して欲しい。空港から率先して取り組んで欲しい。
 - 8の字路線は悪くないが、生活路線である湖山・賀露の2路線について、観光の趣旨の強い8の字路線にした場合、既存利用者がどのように感じるか懸念もある。実現性については関係者間の議論が必要である。
 - 既存のもの活用の他、路面や景観の良い「かっこ空港ロード」での小型EV車や電動キックボード等のパーソナルモビリティが選択肢にあっても良いのではないかな。
 - 鳥取県西部や島根県においてはICカードが導入されている。お年寄りのICカードの利用率も高い。実はお年寄りこそキャッシュレスがなじみやすいといった部分もある。
 - 大きな視点として、いかに山陰地方として面で観光客を取り込むか、というのを考えていきたい。色々な方と連携しながら、MaaSも活用していければと思う。
- (6) 主な回答(事務局及び県)：
 - 3年間の検討・準備期間を提示しているが、空港のイベントやレンタサイクル利用時の電子チケット導入など実施可能なものから前倒して実施する想定で、令和7年4月からの大阪・関西万博を目指したい。
 - 県としては、まずはプラットフォームや各作業部会の中で具体的に思い切った施策を練って欲しい。次に、利用促進懇話会や行政などが各施策の必要性を判断のうえ、支援するという流れで進めていきたい。
 - 今後の作業部会の進め方として、引き続き鳥取空港ビル(株)が事務局となり、本県を含む関係者がプラットフォームの枠組みの中で連携しながら進めていきたいと考えている。

2 今後の予定

現在、会議意見を踏まえ作成した「鳥取砂丘コナン空港航空機利用・地域交通戦略」(別添：概要版)について、関係者と最終調整中である(令和5年3月末完成予定)。令和5年度は、「鳥取砂丘コナン空港航空機利用・地域交通戦略」に基づき、引き続き民間主導で出口戦略の個々の取組を進める。また、「安全・安心な空港運営」及び「空港を拠点とした賑わいの創出」を両輪として、本県も関係者と共に取り組んでいく。



図-1 出口戦略の全体像 (鳥取砂丘コナン空港周辺での取組み)

国際クルーズ客船の寄港について

令和5年3月9日
空 港 港 湾 課

クルーズ客船の運航は、邦船クルーズに限り再開されていましたが、日本国際クルーズ協議会（JICC）等関係業界団体による感染拡大予防ガイドラインの策定を受けて、令和4年11月15日に国土交通省が日本における国際クルーズの受入再開を公表されました。

境港及び鳥取港では、感染拡大予防ガイドラインに基づき、保健所を含むC I Q等各関係機関と受け入れ準備を進めており、今後、国際クルーズ船の寄港を予定していますので報告します。

1 境港への寄港予定

令和5年3月22日に寄港するホーランドアメリカ社のウエステルダムをはじめとして、令和5年に計26回の寄港が予約されており、令和2年4月に供用開始した「境夢みなとターミナル」に国際クルーズ船が初寄港することとなる。

<ウエステルダムの寄港概要>

運行ルート：横浜—清水—神戸—徳島—高知
—広島—敦賀
—境港（3月22日）
—釜山（韓国）—濟州島（韓国）
—鹿児島—横浜



<境港の令和5年の予約状況（2月末時点）>

船名	船社名	トン数	定員	時期	予約回数
ヘリテージ・アドベンチャー	ヘリテージ・エクス ペディションズ	8,445 t	140人	4/5/6月	6回
ダイヤモンド・プリンセス	プリンセス・クルーズ	115,906 t	2,706人	4/7/10/11月	5回
ル・ソレアル	ポナン	10,992 t	264人	4/5月	4回
MSC ベリッシマ	MSC クルーズ	171,598 t	4,488人	6/7/8月	3回
ウエステルダム	ホーランド・アメリカ・ライン	82,862 t	1,964人	3/10月	2回
アザマラ・クエスト	アザマラ	30,277t	702人	3/4月	2回
ナショナルジオグラフィック・レゾリューション	リンド・ブラッド	15,600t	220人	9月	2回
シーニック・エクリプス	シーニック・クルーズ	17,545t	228人	6月	1回
パンフィック・ワールド	ピースポート	77,441t	2,010人	8月	1回

2 鳥取港への寄港予定

令和5年4月17日にポナン社のル・ソレアルが寄港する予定となっている。鳥取港の寄港前には浦富沖に客船を停泊させ、ゾディアック（エンジン付ゴムボート）にて浦富海岸遊覧船乗場及び網代漁港に上陸し、シーカヤックの体験等も計画されている。

また、令和5年5月1日には「にっぽん丸」が寄港する予定である。

<ル・ソレアルの寄港概要>

運航ルート：小樽—酒田—佐渡—富山—伊根
—浦富（4月17日午前）
—鳥取（4月17日午後）
—萩—釜山（韓国）—門司
—御手洗—鞆の浦—大阪



<鳥取港の令和5年の予約状況（2月末時点）>

船名	船社名	トン数	定員	時期	予約回数
ル・ソレアル	ポナン	10,992 t	264人	4月17日	1回
にっぽん丸	商船三井客船(株)	10,444 t	449人	5月1日	1回

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	入札方式
道路建設課 (中部総合事務所 県土整備局)	国道313号(倉吉関金道路)改良工事(石塚工区外)(38工区)(補助改良)(国補正)	倉吉市 石塚	株式会社クラエー 代表取締役 西村 博文	155,100,000円 (予定価格) 168,058,000円	令和5年2月17日 ～ 令和5年12月14日	令和5年2月17日	制限付 一般競争入札 (10社)
道路建設課 (中部総合事務所 県土整備局)	国道313号(倉吉関金道路)改良工事(小鴨工区)(37工区)(補助改良)(国補正)	倉吉市 小鴨	株式会社井中組 代表取締役 井中 紳二	144,870,000円 (予定価格) 158,100,800円	令和5年2月27日 ～ 令和5年12月18日	令和5年2月27日	制限付 一般競争入札 (10社)
道路建設課 (西部総合事務所 日野県土整備局)	国道181号江府道路俣野地区道路改良工事(8工区)(補助改良)	日野郡 江府町 俣野外	有限会社住田組 代表取締役 住田 孝昭	103,950,000円 (予定価格) 112,680,700円	令和5年2月10日 ～ 令和5年8月31日	令和5年2月10日	制限付 一般競争入札 (6社)
河川課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	水貫川河川改修工事(3工区)(補助)(国補正)	米子市 皆生新田	株式会社シモモト 代表取締役 下本 稔	92,730,000円 (予定価格) 101,135,100円	令和5年2月15日 ～ 令和5年11月1日	令和5年2月14日	制限付 一般競争入札 (10社)
治山砂防課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	赤松地区復旧治山工事(その2)	米子市 皆生新田	株式会社所子建設 代表取締役 中川 郁夫	112,750,000円 (予定価格) 122,805,100円	令和5年1月30日 ～ 令和5年11月22日	令和5年1月27日	制限付 一般競争入札 (3社)
空港港湾課 (中部総合事務所 県土整備局)	石脇港海岸離岸堤修繕工事(3工区)(国補正)	東伯郡 湯梨浜町 泊	株式会社井木組 代表取締役 井木 敏晴	187,000,000円 (予定価格) 199,947,000円	令和5年2月14日 ～ 令和5年11月16日	令和5年2月14日	制限付 一般競争入札 (2社)

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
技術企画課 (中部総合事務所 県土整備局)	県道倉吉青谷線外道路 災害復旧工事(3年災第 133、134、136号)	東伯郡 湯梨浜町 佐美外	株式会社チュウブ 代表取締役社長 小柴 雅央	(当初契約額) 107,800,000円	令和4年4月1日 ～ 令和4年12月22日	(当初契約年月日) 令和4年1月19日	—
				(第1回変更後契約額) 117,948,600円 (変更額) 10,148,600円	(変更後工期) 令和5年2月28日	(第1回変更契約年月日) 令和4年12月21日	・被災斜面の法枠の割付 を行った結果、法枠延長 が伸びたことによる工事 費の増 ・法枠の割付計画変更 に伴い、アンカー工の配置 検討に不測の日数を要 したことによる工期の延 伸
				(第2回変更後契約額) 122,639,000円 (変更額) 4,690,400円		(第2回変更契約年月日) 令和5年2月21日	週休2日モデル工事実 施による追加経費の計 上による工事費の増
道路建設課	国道313号(倉吉関金道 路)橋梁上部工事(県道 橋及び水路橋)(補助改 良)	倉吉市 小鴨	国道313号(倉吉関金道路)橋 梁上部工事(県道橋及び水路 橋)日本ピーエス・打吹建設特 定建設工事共同企業体 代表者 株式会社日本ピーエス鳥取 営業所 所長 石井 和正	(当初契約額) 275,000,000円	令和4年7月4日 ～ 令和5年3月15日	(当初契約年月日) 令和4年7月4日	—
				(第1回変更後契約額) 277,261,600円 (変更額) 2,261,600円	(変更後工期) 令和5年7月14日	(第1回変更契約年月日) 令和5年2月16日	・先行工事との調整によ り、作業ヤード整備を追 加したことによる工事費 の増額 ・工場製作品の納期が長 期化したことによる工期 の延伸
道路建設課 (鳥取県土整備 事務所)	街路大工町土居叶線(大 宮橋)歩道設置工事(1工 区)(交付金)	鳥取市 大覚寺 ～ 的場	株式会社さくら建設 代表取締役 松本 勇一	(当初契約額) 184,800,000円	令和4年4月28日 ～ 令和5年3月24日	(当初契約年月日) 令和4年4月20日	—
				(第1回変更後契約額) 238,815,500円 (変更額) 54,015,500円		(第1回変更契約年月日) 令和5年2月8日	警察、地元等と協議した 結果、交通誘導員や安 全施設の追加配置が必 要となったことによる工 事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路建設課 (鳥取県土整備 事務所)	国道178号(岩美道路)舗 装工事(2工区)(補助)	岩美郡 岩美町 陸上	やすなが工事株式会社 代表取締役 世古 真道	(当初契約額) 121,110,000円	令和4年8月29日 ～ 令和5年2月15日	(当初契約年月日) 令和4年8月29日	—
				(第1回変更後契約額) 123,492,600円 (変更額) 2,382,600円		(第1回変更契約年月日) 令和5年2月10日	週休2日モデルを実施し たことによる工事費の増
道路建設課 (鳥取県土整備 事務所)	国道178号(岩美道路)舗 装工事(1工区)(補助)	岩美郡 岩美町 陸上	株式会社藤原組 取締役社長 藤原 正	(当初契約額) 113,960,000円	令和4年10月3日 ～ 令和5年2月15日	(当初契約年月日) 令和4年8月31日	—
				(第1回変更後契約額) 121,858,000円 (変更額) 7,898,000円		(第1回変更契約年月日) 令和5年2月13日	週休2日モデルを実施し たことによる工事費の増
道路建設課 (鳥取県土整備 事務所)	国道178号(岩美道路)安 全施設工事(4工区)(補 助)(国補正)	岩美郡 岩美町 陸上	株式会社藤原組 取締役社長 藤原 正	(当初契約額) 87,450,000円	令和4年8月17日 ～ 令和5年2月10日	(当初契約年月日) 令和4年8月17日	—
				(第1回変更後契約額) 106,873,800円 (変更額) 19,423,800円		(第1回変更契約年月日) 令和5年2月10日	週休2日モデルを実施し たことによる工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路建設課 (鳥取県土整備 事務所)	国道178号(岩美道路)安 全施設工事(2工区)(補 助)(国補正)	岩美郡 岩美町 牧谷 ～ 浦富	吉田建設株式会社 代表取締役 吉田 友和	(当初契約額) 121,000,000円	令和4年7月13日 ～ 令和5年2月10日	(当初契約年月日) 令和4年7月13日	—
					(変更後工期) 令和5年2月17日	(第1回変更契約年月日) 令和5年2月10日	製品納期が長期化したこ とによる工期の延期
				(第2回変更後契約額) 150,389,800円 (変更額) 29,389,800円		(第2回変更契約年月日) 令和5年2月16日	週休2日モデルを実施し たことによる工事費の増
道路建設課 (鳥取県土整備 事務所)	国道178号(岩美道路)安 全施設工事(3工区)(補 助)(国補正)	岩美郡 岩美町 陸上	東洋交通施設株式会社 代表取締役 西垣 豪	(当初契約額) 90,420,000円	令和4年8月12日 ～ 令和5年2月10日	(当初契約年月日) 令和4年8月12日	—
					(変更後工期) 令和5年2月28日	(第1回変更契約年月日) 令和5年2月3日	工事一時部分中止を 行ったことによる工期の 延伸
				(第2回変更後契約額) 108,037,600円 (変更額) 17,617,600円		(第2回変更契約年月日) 令和5年2月24日	週休2日モデルを実施し たことによる工事費の増
道路建設課 (中部総合事務所 県土整備局)	国道313号(北条倉吉道 路(延伸))地盤改良工事 (補助改良)(国補正)	東伯郡 北栄町 弓原	株式会社井中組 代表取締役 井中 紳二	(当初契約額) 178,090,000円	令和4年4月1日 ～ 令和5年2月6日	(当初契約年月日) 令和4年3月11日	—
					(変更後工期) 令和5年3月20日	(第1回変更契約年月日) 令和5年2月1日	隣接工事との施工時期 の調整を行ったことによ る工期の延伸

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路建設課 (中部総合事務所 県土整備局)	国道313号(倉吉道路及び倉吉関金道路)橋梁下部工事(県道橋A2)(補助改良)	倉吉市 小鴨	株式会社共栄組 代表取締役 山崎 稔	(当初契約額) 167,310,000円	令和3年11月15日 ～ 令和4年9月14日	(当初契約年月日) 令和3年11月9日	—
				(第1回変更後契約額) 183,421,700円 (変更額) 16,111,700円	(変更後工期) 令和4年11月14日	(第1回変更契約年月日) 令和4年6月24日	先行工事と調整した結果、切土の掘削範囲を追加したことによる工事費の増及び工期の延伸
					(変更後工期) 令和4年12月26日	(第2回変更契約年月日) 令和4年10月31日	埋戻し土砂を他工事発生土としていたが、相手方の搬出時期が遅れたことによる工期の延伸
				(第3回変更後契約額) 184,097,100円 (変更額) 675,400円	(変更後工期) 令和5年2月28日	(第3回変更契約年月日) 令和4年12月19日	関係工事との調整の結果、発生土運搬先を変更したことによる工事費の増及び工期の延伸
					(変更後工期) 令和5年4月28日	(第4回変更契約年月日) 令和5年2月21日	隣接工事との施工時期の調整を行ったことによる工期の延伸
道路建設課 (中部総合事務所 県土整備局)	国道313号(倉吉関金道路)函渠工事(小鴨工区)(補助改良)(国補正)	倉吉市 小鴨	有限会社前嶋組 代表取締役 前嶋 辰雄	(当初契約額) 97,900,000円	令和4年5月20日 ～ 令和5年2月9日	(当初契約年月日) 令和4年5月20日	—
				(第1回変更後契約額) 91,484,800円 (変更額) △6,415,200円	(変更後工期) 令和5年3月15日	(第1回変更契約年月日) 令和5年1月30日	・盛土材の流用元との調整により、一部の施工を取りやめたことによる工事費の減 ・隣接工事との施工時期の調整を行ったことによる工期の延伸

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路建設課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	県道大滝白水線(大坂工区)改良工事(2工区)(防災安全交付金)(国補正)	西伯郡 伯耆町 大瀧	山陰緑化建設株式会社 代表取締役 西谷 勝之	(当初契約額) 105,380,000円	令和4年3月25日 ～ 令和4年12月14日	(当初契約年月日) 令和4年3月24日	—
				(第1回変更後契約額) 92,198,700円 (変更額) △13,181,300円	(変更後工期) 令和5年1月31日	(第1回変更契約年月日) 令和4年12月14日	・斜面掘削の結果、掘削面の一部に岩盤層が確認されたため、当該箇所の鉄筋挿入工を廃止することによる工事費の減 ・上記のとおり設計を見直したことにより、工事の一時中止を行ったことに伴う工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 103,853,200円 (変更額) 11,654,500円		(第2回変更契約年月日) 令和5年1月30日	週休2日モデル工事の実施等による工事費の増
河川課 (中部総合事務所 県土整備局)	東郷ダム堰堤改良工事(ダム管理用制御処理設備更新)(ゼロ県債)	東伯郡 湯梨浜町 別所外	協和テクノロジズ株式会社 岡山事業所 岡山事業所長 中野 英一	(当初契約額) 162,910,000円	令和3年10月15日 ～ 令和5年3月10日	(当初契約年月日) 令和3年10月15日	—
				(第1回変更後契約額) 169,727,800円 (変更額) 6,817,800円		(第1回変更契約年月日) 令和5年2月24日	既存設備撤去から新設設備運用まで3か月要することから、その間の仮操作設備を設置したことによる工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
治山砂防課 (中部総合事務所 県土整備局)	横手地区林地荒廃防止 施設災害復旧工事(3年 災第2号)	東伯郡 三朝町 横手	有限会社若建設工業 代表取締役 若原 麻記	(当初契約額) 159,500,000円	令和4年1月28日 ～ 令和4年12月12日	(当初契約年月日) 令和4年1月11日	—
				(第1回変更後契約額) 164,098,000円 (変更額) 4,598,000円	(変更後工期) 令和5年3月20日	(第1回変更契約年月日) 令和4年12月1日	降雨による影響で掘削 中の法面に変状が生じ たため、追加調査及び法 枠工の規格変更を行っ たことによる工事費の増 及び工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 172,399,700円 (変更額) 8,301,700円		(第2回変更契約年月日) 令和5年2月16日	崩壊土に埋没した木柵 工の部材を再利用する 予定であったが、損傷が 激しく再利用が不可能な ため新材を使用すること による工事費の増
治山砂防課 (中部総合事務所 県土整備局)	下曹源寺谷川通常砂防 工事(5工区)	東伯郡 三朝町 曹源寺	加登脇建設株式会社 代表取締役 加登脇 孝彦	(当初契約額) 96,470,000円	令和3年10月20日 ～ 令和4年3月25日	(当初契約年月日) 令和3年9月28日	—
					(変更後工期) 令和4年12月12日	(第1回変更契約年月日) 令和4年3月18日	前工区の完成が7月豪 雨により遅れ、本工事の 着工が遅れたこと等によ る工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 97,858,200円 (変更額) 1,388,200円	(変更後工期) 令和5年3月20日	(第2回変更契約年月日) 令和4年12月1日	・掘削土に多くの巨石が 混在していたため搬出可 能な大きさに小割したこ とによる工事費の増 ・鋼製堰堤のスリット材料 の納入に時間を要したこ とによる工期の延伸
				(第3回変更後契約額) 97,185,000円 (変更額) △673,200円		(第3回変更契約年月日) 令和5年2月14日	作業ヤードの一部を次回 工事でも使用することに なり、その撤去を取り止 めることによる工事費の 減